

■ 本部 事務所 TEL(082)831-5011 FAX(082)831-5013
 ■ 佐東老人いこいの家 TEL・FAX(082)879-7880

Eメール: asami@shakyohiroshima-city.or.jp
 URL: <https://shakyo-hiroshima.jp/asaminami/index.php>

学区社会福祉協議会の取り組み紹介

安東学区 “できること”から“つながる” 身近なまちづくり

〇コロナ禍により落ち着かない世の中ですが、地域活動を進める難しさを感じていませんか。
竹本会長：すべての行事を中止にせざるを得ないことはとても残念です。しかし、「行事を開催する場合はどうすればいいか」という工夫を考え準備をすることや、行事内容をもう一度見直す機会になりました。

開催に至らなくても、今後に生かすことはできると思います。

山田会計事務：会計事務を3年間していますが、収支出の計算が地域を学ぶ勉強にもなっています。行事が中止になることで地域活動に携わっていない人たちが現在のどのような生活を送っているのか、つながりが薄れることで緊急時の対応は大丈夫なのか、地域の情報は届いているのか、とても心配になります。日頃からのつながりはとても大事だと改めて感じました。



▲右から竹本会長、永中地域福祉推進委員、山田会計事務

〇「命の宝箱」という緊急医療情報キットを活用しているとお聞きしました。
永中地域福祉推進委員：緊急時、他者に自分の状態を伝える手段として活用することができず。入れ物にも工夫して、冷蔵庫、玄関、リビングなど、どこでも保管できるようにしています。保管場所にシールを貼っておけば探す時に便利です。これがあることで、自分も近所の人たちもお互いに「安心感」を持って関われるのではないかと思います。



▲緊急時の心強い味方！命の宝箱

〇「つながる」ということはお互いに「安心感」を得ることができそうですね。
竹本会長：当学区内の七塚下組町内会です。子どもたちの居場所づくりの一つとして始まったラジオ体操は、今では地域住民の「ふれあいの場」となっています。改めて思うことは、お互いに支え助け合う「共助」が大切だということです。町内会や自治会をはじめ、様々な世代・役員が関わり「補い合う」ことでこの学区は発展してきたと思います。このような取り組みを通して、学区を身近に感じ、魅力を知ることが活性化につながると思います。これからも、見守り支え合い事業、緊急医療情報キット命の宝箱や、安佐南区花いっぱい運動などの「できる範囲」で地域に関わることでできるような、みんなが「きつかけづくり」を進めていきたいです。

伴東学区 “みんなが集うまち 伴東”

伴東学区社協は、“みんなが集うまち 伴東”を合言葉に8町内会や自治会、各種団体と連携し、9部会で組織されています。部会を通じて横の連携をしっかりとりとれることで、行事の共催（体協と学区社協共催でグラウンドゴルフ）や、地域支援（交通安全運動、清掃、ボランティア等）の活動をされています。

- ① 安全な町づくりの一環として地域住民、行政、警察が一体となつてすすめている「ゾーン30」の設置
- ② ボランティアセンター運営の推進
- ③ 関係団体との連携をより一層深める。

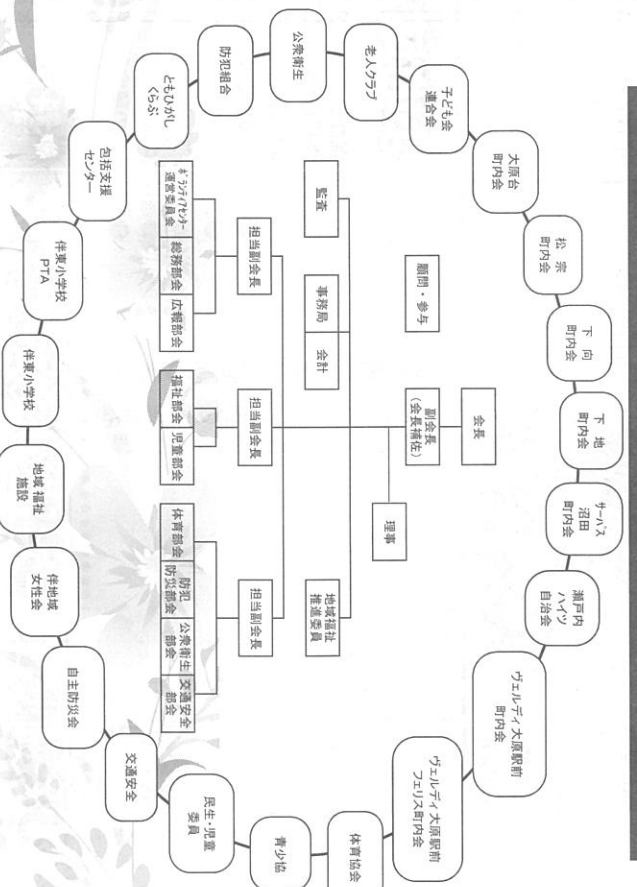


▲左から桑原会長、津田地域福祉推進委員、長谷川事務局長

を柱としてさらなる地域福祉の推進に向けて活動されています。地域の皆さんに社協の活動をより知ってもらうために、例年であれば、5月の健康まつり、11月のふるさとまつりが開催されています。今年度は、コロナのためこれらの行事は中止となっていますが、一般のボランティア団体との連携の可能性を模索しながら、ボランティアをより住民の皆さんに知っていただき、住民にとっての「きめ細やかな福祉」につながるよう取り組まれています。

伴東学区社協の桑原会長は、子ども会の活動や、町内会長をきっかけに約30年地域福祉活動に携わっておられます。現役の時は、「自分だけ仕事に就かれていたのですが、今日まで続けてこられたのは、地域の方々だけでなく、周りの人たちの協力があったから」と話され、地域の様々な活動に協力しながら、楽しくできている体制が伴東学区社協の活発な活動を支えています。

<伴東学区社会福祉協議会 組織図>



介護予防。日常生活支援総合事業について (その5)

広島市では平成29年度から、高齢者の生活支援・介護予防サービスなどの整備を推進していくことを目的に、各区に「生活支援コーディネーター」が配置されています。令和2年度より安佐南区では、生活支援コーディネーターが2名体制になりましたので、改めて自己紹介をさせていただきます。

未熟な私ですが皆様へ支えていただき、安佐南区就任3年目を迎えることができました。本当にありがとうございます。コロナ禍により落ち着かない毎日が続きますが、これからは「できること」ができる範囲で行う工夫・情報交換共有の場・つながりのきつかけづくり」など皆様と一緒に考えていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

4月より安佐南区の生活支援コーディネーターになりました平田です。昨年度までは、安佐南区社協でボランティアを担当しておりました。これまでのつながりを活かして、地域の皆さまのお役になれたらと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



えすみ 江角 友希

ひらた 平田 健志

安佐南区 ボランティアセンター 通信

子育てサークルのふたりの体験会

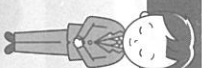
ふたごちゃん、みつごちゃん 集まれ子育てサークル「ふたりのこ」さんと一緒に遊ぼう!!
多胎児さんを出産予定の妊婦さんも大歓迎です。

日時 令和2年9月17日(木) 10:30~12:00
対象 子育てサークルに関心のある多胎児さん親子(未就園児)・妊婦
定員 10組(先着順) **場所** 祇園公民館
持参物 動きやすい服装・親子の飲み物 **申込み** 祇園公民館 ☎874-5181



第10回安佐南区ボランティアまつり中止のお知らせ

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、残念ながら、9月27日(日)に予定していた「ボランティアまつり」を中止とさせていただきます。誠に申し訳ございませんが、何とぞご了承の程よろしくお願ひ申しあげます。

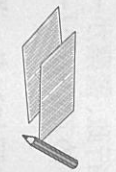


書いて伝える コミュニケーション支援講座のご案内

聴覚障がいのある人に書いて伝えるコミュニケーションの方法に「要約筆記」があることを存じですか? 「要約筆記」とは話の内容を要約し文字で伝えるコミュニケーション支援です。

書くことが好き、関心のある方、一緒に要約筆記の世界を学んでみませんか?

日時 令和2年10月12日から10月26日まで
毎週月曜日10:00~12:00(全3回)
参加費 300円(資料代として) **定員** 15名
場所 安佐南区総合福祉センター 大会議室1・2
申込 10月8日(木) までに当協議会へ電話、FAX、Email、QRコードにて
※QRコードで申込みの場合、名前・住所・連絡先を入力ください。



催しなどに関するお知らせ

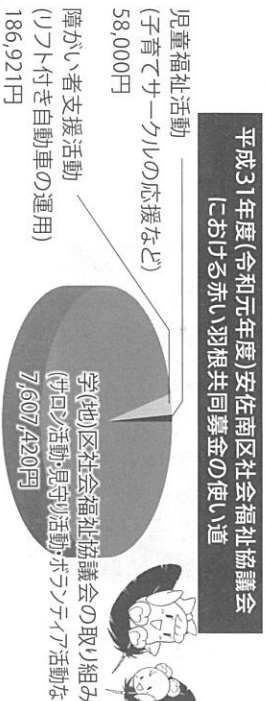
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、今後、本誌掲載の催しなどが中止になる可能性があります。詳しくは申込み先にお問合せください。

当日、発熱や強いだるさ、息苦しさがある方、その他体調に不安のある方は参加を控え、申込み先にご連絡ください。

マスクの着用や手指の消毒などの感染症予防に協力ください。

赤い羽根共同募金のお礼

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました。
平成30年度に各字(地区)区共同募金委員会を通じてお寄せいただきました募金は、平成31年度(令和元年)の学(地区)区社会福祉協議会の活動などに活用させていただきます。これからも、みなさんの住む地域福祉活動に活用させていただきます。



指定管理施設のご案内
安佐南区社会福祉協議会では指定管理者として施設の運営管理をしています。活動にお使い頂いておりますので、ご利用につきましては各施設にお問合せ下さい。
安佐南区総合福祉センター
住所 安佐南区中須一丁目38番13号
TEL 082-831-5011
広島市佐藤老人いごの家
住所 安佐南区緑井六丁目29番25号
TEL 082-879-7880

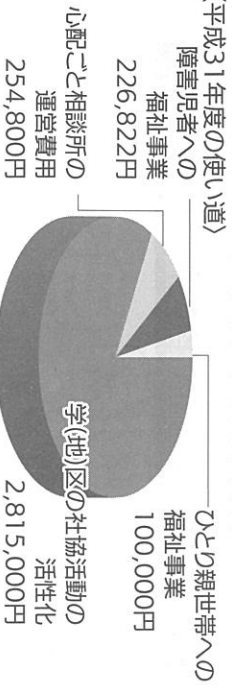
災害義援金のご報告
安佐南区内の学区(地区)社会福祉協議会等から義援金の受付を行いました。
なお、「平成30年7月広島県豪雨災害義援金」は、引き続き、令和3年6月30日まで受け付けております。

名	称	単位:円
1	平成30年7月 広島県豪雨災害義援金	46,901
2	令和元年 台風19号災害による義援金	1,454,391



安佐南区社会福祉協議会 正会員会費募集

安佐南区社会福祉協議会では、学(地区)区社会福祉協議会を通じて区民の皆さまより、平成31年度は、52,060世帯(計2,603,000円(一口50円))の会費をお寄せいただきました。
これらの会費は、安佐南区内の各字(地区)区の社協活動の活性化を目的とした助成制度や、心配ごと相談所として「弁護士相談」や「まちの保健室」の運営費用、障害児者やひとり親世帯の福祉活動の推進強化に活用させていただきます。皆さま方のご支援、ご協力に対して、厚くお礼を申し上げます。



平成31年度の使い道
心配ごと相談所の運営費用 254,800円
障害児者への福祉事業 226,822円
学(地区)区の社協活動の活性化 2,815,000円

寄付は地域を支える第一歩
皆様からの温かいご支援が、福祉の向上への大きな力になります。寄付はそのひとつの方法です。
☆このようにときに、寄付というのはどうでしょうか?
●長寿や結婚、金婚式などのお祝いの記念として
●リレーマラソン、チャリティイベントなどの収益金を
●クルーズの忘年会、会合などの会費の一部を
●香典返しに代えて
●お店などの募金箱から

寄付についてのご案内
いただいたご寄付は、下記の事業に使わせていただきます。
☆主な寄付金の使途
●地域福祉事業 ●障害児者福祉事業
●ひとり親福祉事業 ●ボランティア事業
☆寄付金のお申し込み・お問い合わせ先
広島市安佐南区社会福祉協議会事務局
〒731-0194 広島市安佐南区中須1-38-13
TEL(082)831-5011 FAX(082)831-5013

お気軽にご相談ください

弁護士相談

毎月第3水曜日
13:00~15:00(要予約)
金銭トラブル、不動産、家庭問題、遺産相続など分かりにくい法律の疑問に弁護士がお答えします。

まちの保健室

在宅看護職の会が健康相談を行います。
佐東老人いごいの家
第1・3月曜日 10:30~12:00
第2・4水曜日 13:00~15:00

子育てサークル相談

第4火曜日 10:00~14:00
先輩ママ「MaMaほっけ」による子育ておしゃべりの場です。はじめての子育て、仲間づくりを応援しています。また、子育てサークルのことや子どものこと、ママ、パパたちの悩みなどの相談のついでに。ママ、パパの気分転換にどうぞ!

安佐南区くらしサポートセンター

様々な理由により生活に悩みや不安を感じている方の相談窓口です。『長い間仕事から離れていて、なかなか仕事が見つからない』『家計のやりくりが難しい』『借金を抱えて生活が苦しい』などの相談をお受けしています。
所在地 広島市安佐南区中須1-38-13
電話 082-831-1209
時間 8:30~17:15
電話や来所だけでなく、相談員による訪問相談も可能です。

掲載記事へのご意見・ご感想・お問い合わせ先

社会福祉法人 広島市安佐南区社会福祉協議会事務局 〒731-0194 広島市安佐南区中須1-38-13
TEL 082-831-5011 FAX 082-831-5013 E-mail: asami@shakyohiroshima-city.or.jp